



Agilent Technologies

Agilent 1260 Infinity Multi-GPC/SEC System



1260 Infinity LC

1260 Infinity MDS

●検出器の組み合わせは自在



1260 Infinity MDS
示差屈折計



1260 Infinity MDS
粘度計



1260 Infinity MDS
光散乱検出器

●MDSはAgilent Infinity II LCや1100seriesLCだけでなく、
どのメーカーのLCにも接続OKです。

- ★ 総合的：単純化されたマルチ解析操作により生産性が向上
- ★ 簡便性：既存の検出器からのデータの取り込みと解析が可能
- ★ 凡庸性：MDSはアジレント社以外のLCにも接続可能
- ★ 高品質な結果：優れたベースライン安定性と高いS/N比
- ★ 順応性：検出器の追加は、いつでも可能
- ★ 安全性：溶媒のリークセンサーを複数内蔵



■1260 Infinity LC MDS (マルチ検出器)



1260 Infinity MDS 示差屈折計

- **New** セルデザイン：わずか 6 μ L の最小のセルボリューム
- セルヒーターコントロール；検出器は、30°C と 60°C の間で温度コントロール
- 独自のハイバックプレッシャーデザイン：全ての検出器を直列に配管が可能



1260 Infinity MDS 粘度計

- シリカキャピラリー技術：究極のブリッジバランスにより、正確で再現性が高い
- セルヒーターコントロール：正確な温度コントロール (30°C-60°C)
- 高感度トランスデューサー：低い分子領域において優れた S/N 比性能

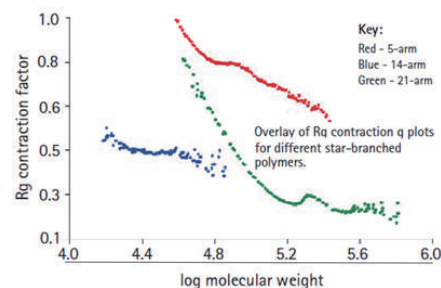
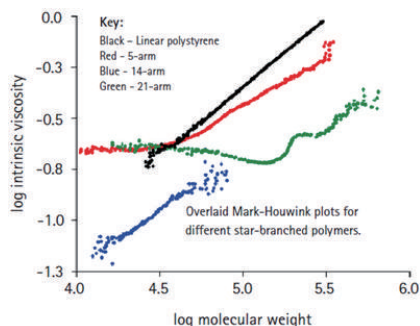
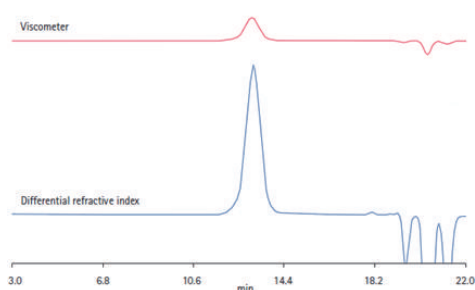


1260 Infinity MDS デュアルアングル光散乱検出器 (15° と 90°)

- **New** セルデザイン：わずか 10 μ L の極小のフローセルにより、ピークブロードも最小限
- セルヒーターコントロール技術：正確な温度コントロール (30°C-60°C)
- デュアルアングル測定：シングルフローセルで、絶対分子量と回転半径 (R_g) の計算が可能



■アプリケーション例：星型分岐ポリマー



多くの市販ポリマーは、比較的容易に星形の分岐を作成することができます。
示差屈折計と粘度計と組み合わせた GPC の使用は、物質の分子量を測定するだけでなく、
星型の分岐構造を研究するために使用することができます。

☆Agilent GPC/SEC システム (※別紙カタログをご参照ください)



再現性
Agilent 1260 Infinity II



精度
Agilent 1260 Infinity MDS GPC



パワー
Agilent 1260 Infinity II HTGPC System



サンプル前処理システム
Agilent PL-SP 260VS



エーエムアール株式会社

〒152-0031 東京都目黒区中根 2-13-18 文保堂ビル 5F
TEL: (03) 5731-2281 FAX: (03) 5731-2283 URL: <http://www.amr-inc.co.jp>
E-mail: info@amr-inc.co.jp

※本カタログ記載の規格・仕様・価格などにつきましては、予告なしに変更する場合がございます。

販売店